

A,B,C 共に「自分自身の発見」を大切な目標と考えています。

A クラス . 油彩技法講座 一古典から現代まで—

私はマニュアルを善しとは考えません。が、しっかりと技法の奥にはご自身の感性を光らせる可能性が潜んでいるはず。頭での理解ではなく技法は体得するもの——と言えます。

B クラス . 素描と水彩

初めて絵を学ぶ方、経験はあるけれど根本を見つめ直したい方々に、素描の奥深さ、水彩の自由さを味わっていただきます。

C クラス . 抽象概念と具象表現

長い時間画面と向き合い実験と冒険を繰り返しながら、「自分自身の表現」を探します。※お申し込み時に㉞㉟のどちらを希望か明記してください。

・㉞ 具象研究コース
(限定 4 名)
静物を中心に (+ 写真)
約 2 ヶ月の時間でじっくり表現を煮詰めます。
眼で見ることに加えてデジタルな表現への道も探ります。

・㉟ 抽象概念コース
大作を含めた自由制作コースです。

			14:00～18:00		モデル
Cクラス			抽象概念と具象表現		
			㊦	㊧	
1	4月	4/1	形の掘り起こし方についての演習	静物	講評
2		4/8			
3		4/15			
4		4/22			
			じっくり描く静物Ⅰ (+写真も可)	自由制作	
休講					
5	5月	5/6	超具象から半具象まで	具象から抽象表現まで	
6		5/13			
7		5/20			
8		5/27			
9	6月	6/3	油彩 (アクリル・テンペラ)	油彩 (アクリル)	
10		6/10			
11		6/17			
12		6/24	20号程度まで	100号まで	
13	7月	7/1	人物と空間 〈空間を大きくとる人物画の試行〉	キャンバスまたは紙 10～20号	講評
14		7/8			
15		7/15			
16		7/22			
17		7/29	じっくり描く静物Ⅱ (+写真も可)	自由制作	
18	8月	8/5	超具象から半具象まで	具象から抽象表現まで	中間講評
			油彩 (アクリル・テンペラ)	油彩 (アクリル)	
			20号程度まで	100号まで	
休講					
19	9月	9/2			
20		9/9			
21		9/16			
22		9/23			
					講評